



利用者の皆様へ

休園日
毎週月曜日 ※月曜日祝日の場合は翌日
開園時間
9:00～18:30(4月1日～8月31日)
9:00～17:30(9月1日～3月31日)



植樹祭の木

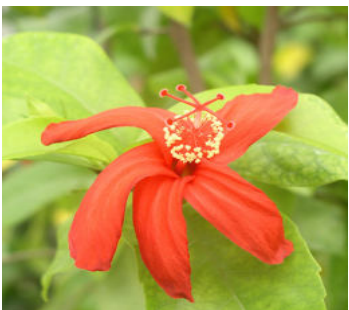
沖縄県平和創造の森公園は、1993年に第44回全国植樹祭の開催意義である「平和で緑豊かな環境を創り、次の世代へ引き継ぐこと」を目的に、平成10年(1998)4月に開園しました。2018年2月に実施された樹木調査を元に現在の生育状況と樹木の特徴について紹介します。

ハイビスカス類 *Hibiscus hybridus*

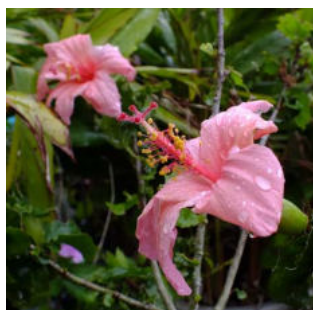
生育数38本

別名/ヒビスクス アオイ科 ハワイ～アフリカ原産
原種、交配種の繰り返しの交配でできた膨大な品種群の総称で、熱帯・亜熱帯を代表する花木。高さ1-4mに成長する常緑低木。花色は赤、黄色、白、ピンク、橙色と豊富。花の大きさは直径10cmほどのものから、30cmを越える巨大輪もある。品種によって開花時期のピークは異なるがほぼ周年開花が見られる。

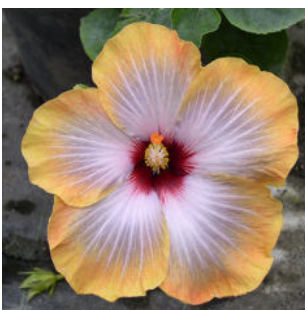
沖縄に入ってきたのは江戸時代前と考えられていて、ブソウゲの名前で親しまれている赤花(アカバナ)に近い品種。沖縄の人々がハワイに移住する際にブソウゲ、フウリンブソウゲを持ち込み、ハワイの原種との交配によって、膨大な品種が生まれている。



クレイ ハワイの原種



コキオ ハワイの原種



フィフツディメンション
ハワイアンハイビスカス



フウリンブソウゲ



ブソウゲ



タワダシングル
(導入された最も古い品種)

春のチョウ類 自然観察会



平和創造の森公園に生息するチョウ類について解説します。園内で見るのできるチョウ類は、沖縄県を代表するものばかりです。翅色や模様きれいな種類が多く、大型のアゲハ類、日本で一番大きいシロチョウ科が観察できます。自然を学び、太平洋を望む絶景を見るの両得の観察会です。



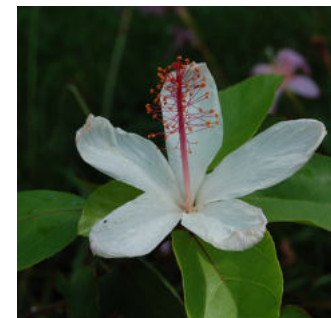
日時 2024年3月16日(土) 9:30～11:00
集合場所 平和創造の森公園 管理事務所
参加料 1,000円
定員 10名(大人対象)
講師 学芸員 比嘉正一
主催 平和創造の森公園
(指定管理者: 沖縄文化スポーツバージョン [タピックグループ])

※天候により中止になる場合がございます。
※実際の様子を撮影し、SNSや資料等に使うことがあります

参加申込 電話 098-852-4033

〒901-0352 沖縄県糸満市山城449
休園日: 毎週月曜日 開園時間: 9時～17時半(9月～3月)

平和創造の森公園
Peace Park Okinawa



アーノッティアヌス
ハワイの原種



ワイメアエ・ハラナ
ハワイの原種

平和創造の森公園 創造の森 2024年3月号

管理事務所 〒901-0352 沖縄県糸満市山城449
TEL(098)852-4033

<https://www.peaceforestpark-obsi.jp/>

指定管理者 沖縄文化スポーツバージョン株式会社[タピックグループ] 編集・発行: 比嘉正一